

山陽リトレッド(株)CSRレポート

事業内容: 更生タイヤの生産・販売
敷地面積: 13,757m²
従業員数: 27人(2010年3月末現在)
所在地: 広島県尾道市長者原2丁目165-28
TEL 0848-48-3400



社長ご挨拶



西岡 愛仁

山陽リトレッドで生産しているリトレッドタイヤは、産業廃棄物を削減できるほか、CO₂の排出量も大きく削減できる、環境にやさしいリユースの代表的な商品です。また最近では、リトレッドタイヤの認知度も上がってきており、運送業界だけでなく行政からも注目されています。

このリトレッドタイヤを普及させることが資源保護・省エネルギー・環境保全と考え、当社の環境方針である「トップレベルの環境

貢献企業」を目指す活動であると捉えています。

その活動の一つとして、2006年4月に環境マネジメントシステムISO14001を取得以来継続しており、環境に目を向けた経営を推進しています。また、2009年10月にはリトレッドタイヤへの理解を一層深めていただけるよう、尾道市主催の環境まつりにも参加しました。今後はさらに技術の向上や作業の効率化により、省資源化・環境保全をさらに推進し、同時に「良いものを、安く、タイムリー」にお客さまへ提供できるよう活動していきます。

環境への取り組み

2010年度環境方針

「トップレベルの環境貢献企業」を目指す。

- (1) 山陽リトレッド(株)は更生タイヤの製造・販売により、タイヤのリユースを推進し、循環型社会の発展に貢献する。
- (2) 心と技術をこめたモノづくりにより、幸せと豊かさに貢献し、環境汚染の予防と環境改善を継続的に進める。
- (3) 地球温暖化対応として省エネルギーの推進、資源保護活動として廃棄物の低減およびリサイクルの促進を図る。
- (4) 関連する法規制および同意した協定などを順守し、環境保全に取り組む。
- (5) 環境目的・目標および計画を作成し、実行し年1回見直しを行う。
- (6) 従業員が、本方針を理解し行動するよう教育と啓発を行い周知徹底する。
- (7) 自然との調和・融合をもとに地域との共生を目指す。

■環境データ

項目	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
廃棄物発生量 (t)	414	459	512	688	693
水使用量 (千m ³)	1.8	1.5	1.6	1.8	1.6
温室効果ガス排出量 (千t-CO ₂)	—	—	0.93	0.85	1.00
有機溶剤 (t)	—	—	—	—	12.6

※2009年度の温室効果ガス排出量の算定は、日本の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用。

地域社会とのコミュニケーション

2009年度にいただいたご意見

2009年度に寄せられたご意見は、特にありませんでした。

環境祭りへの参加

2009年10月18日、山陽リトレッド株式会社は尾道市主催の「第4回環境祭りinおのみち」に参加しました。

更生タイヤを展示し、見学者に、更生タイヤは環境に対して優しいタイヤであることなどの説明を行いました。



更生タイヤを見学者に説明する従業員